第15回 15th OROSHI-MACHI FUREAI PHOTO CONTEST
卸町ふれあいフォトコンテスト入賞作品

募集テーマ：四季折々の『おろしまち』

グランプリ（理事長賞）

「小雪舞うケヤキ並木」 庄子 源六さん

春大賞

「春の息吹」 高橋 太治さん

夏大賞

「夏祭りの日（3枚組）」 藤島 純七さん

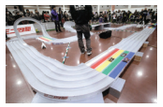
秋大賞

「ここがすきだ！」
木村 陽悦さん

冬大賞

「寒中詣で」
阿部 篤さん

審査員特別賞



「最高の会場（3枚組）」
佐々木 均さん

入選12作品

「春色に誘われて」 本堂 きよ糸さん

「緑の卸町」 千葉 恵さん

「かわいい応援」 藤島 浩子さん

「夏祭り模様（3枚組）」 藤本 勝さん

「みんながんばれ！（3枚組）」 荘司 欣子さん

「サウンド・オブ・ミュージック!!」
門別 泰弘さん

「晩秋」
吉田 和子さん

「落ち葉も絵になる街」
石嶺 正夫さん

「錦秋の卸町」 川村 裕信さん

「雪化粧の卸町（3枚組）」 髙橋 栄一さん

「雪の華」
吉田 輝美さん

「雪の日の朝一番！」
南 園子さん

総評 第15回のフォトコンテストは、冬の雪景色をロケできるチャンスを増やすために、締め切りの期間を19年2月末日としました。おかげさまで綺麗な冬景色が集まり、四季のバリエーションも広がりました。

今回も昨年同様に四季の大賞受賞作品にもスマホ作品がありました。スマホも年々高画質化が進み、応募作品のワイド四切くらいなら十分な表現力があります。もちろん、より高画質を追求し、色彩表現や背景のぼかしのテクニック等にこだわる一眼レフ作品には目を見張るものがありますが、初心者の方々も卸町を散歩しながら気軽に撮影し、ご応募してみてください。卸町は年間を通じて色々なイベントを開催しています。詳しくは卸商センターのホームページを検索して下さい。

今後の作品作りのアドバイスとしては、今までの入賞作品をヒントにしながら自分流の表現をする事が入賞の確率を高めます。また、子供さんをはじめ、自分のご家族をモデルにして自然なスナップ写真を写しましょう。以前よりだいぶ減少しましたが、インクジェット仕上げは極度な青みや白とびが目立ちます。厳密にはピントに至るまでプロのお店による銀塩仕上げとは差があります。入選には作品が銀塩仕上げなら大賞になったであろう作品もあり、非常に残念です。ぜひ、仕上げにもこだわりましょう。

10代の若き参加者も求めています。学生さん大歓迎です。撮影のアドバイスを喜んで致します。「教えてちょうだい！」と気軽に来て下さい。

（デジタルラボ文化堂 林さん）

第16回 卸町ふれあいフォトコンテスト 応募票

■この応募票（コピー可）に必要事項を記入の上、写真の裏面に貼り付けて下さい。記入漏れの無いようにお願いいたします。
■ご記入いただいた事項は、本コンテストに関わる審査や連絡等、必要な範囲でのみ使用いたします。
■応募票はコピーしてお使い頂いても結構です。

題名	フリガナ 『　　』		
応募者名	フリガナ	年齢　　歳	職業
連絡先	〒　　-	TEL（　　） －	
撮影月日	月　日	撮影場所	
使用カメラ	使用カメラ①②いずれかに○をつけて下さい。 ①　フィルムカメラ　②　デジタルカメラ	備考欄［事務局記入欄］	

16TH OROSHI-MACHI FUREAI PHOTO CONTEST

第15回グランプリ（理事長賞）「小雪舞うケヤキ並木」 庄子 源六さん

第16回 卸町ふれあいフォトコンテスト 2019

作品募集！

募集テーマ
四季折々の『おろしまち』

応募締切
令和2年2月末
※郵送の場合当日消印有効

撮影期間：平成31年3月～令和2年2月末

今年も春夏秋冬、季節ごとに大賞が選ばれます。あなたも卸町の四季折々を写し撮ってみましょう！

各賞：【グランプリ（理事長賞）】賞金3万円 ／【春大賞】・【夏大賞】・【秋大賞】・【冬大賞】賞金各2万円 ／【入選】クオカード2千円

第15回卸町ふれあいフォトコンテスト入賞作品は、卸町コミュニティプラザ「ほるせ」1階に展示中です ＜平成31年4月～令和2年2月＞

主催：協同組合 仙台卸商センター　協力：㈱テイク・ワン、東北カラーデューブ㈱、デジタルラボ文化堂、㈱東北アサヌマ［順不同］